

# 学校法人至学館 平成30年度決算概要

平成30年度決算計算書類は、「学校法人会計基準（文部省令 第18号）」に従って作成し、監査法人及び学園監事の監査を経て、令和元年5月24日に開催された理事会・評議員会で承認され決定し、同年6月26日に文部科学省に提出しております。

## 【はじめに】

平成30年度は、大学、短大では、建学の理念、教育理念に基づいたディプロマ・カリキュラム及びアドミッションに係る3つのポリシーに則した教育の実践と成果について不断の自己点検・評価を行って常に質保証のための改善を図るという目標を定めた取り組みをはじめ、「研究の促進」、「学生の強化と充実」、「学生募集力の強化・充実と広報活動」、「学生の進路支援対策」、「施設設備の整備・充実」、「産学官地域連携の推進」、「国際化の推進」に取り組んできました。高等学校では、「学力のさらなる向上」、「ICT教育の推進」、「新科目『公共』創設への対応」、「グローバル化の推進」、「クラス運営・授業・部活動・学校行事のさらなる充実」、「野外活動等の健全化促進」等について、取り組んできました。幼稚園では、「学校評価への取り組み」、「遊具施設（キッズランド）を利用した園児の体力向上計画の推進」、「人間力醸成のため『聞く・話す教育』の推進及びその研究発表と保育公開の開催」、「全ての子どもたちを対象にした英語活動の取り組み」等に取り組んできました。そして、各設置校において、志段味グラウンド（野球場）の建設や各施設改修工事等、様々な生活環境面での整備も行ってきました。

平成30年度の学園全体における決算では、資金収支計算書上では、翌年度繰越支払資金が7,590万2千円増加し、18億9,480万円となりました。

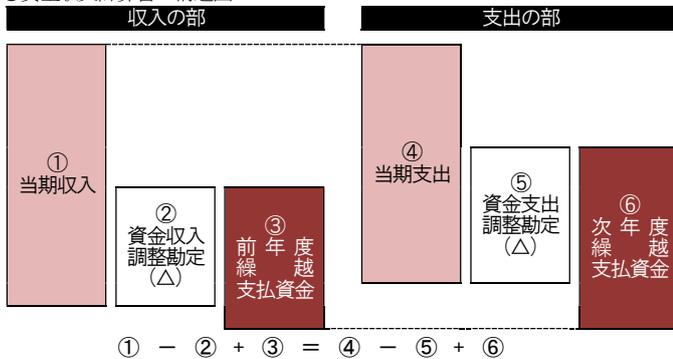
また、事業活動収支計算書上では、経常収支差額（教育活動収支差額＋教育活動外収支差額）は1億2,561万円の収入超過、特別収支差額を加えた基本金組入前当年度収支差額は1億1,874万1千円の収入超過となっています。平成30年度は志段味グラウンド（野球場）建設工事、武道場の非構造物耐震工事を始め、施設建設工事の着手等により基本金組入額が2億7,638万6千円となっており、当年度収支差額はマイナス1億5,764万5千円となり、翌年度繰越収支差額はマイナス41億1,857万5千円となりました。

本学園においては、人件費の増加や老朽施設の改築・修繕費の確保、今後の消費税率の上昇など課題も山積しており、今後も継続して収支の改善を図るべく取り組みを行っていきます。

## 【資金収支計算書】

この計算書は、あらゆるお金の出入りを表しています。しかし、実際のお金の出入りのみを表わす（現金主義）だけでは、当年度の本来の活動状況がわからなくなります。そこで、当年度に発生する収入①、支出④を一旦表示し（発生主義）、そのうえで調整勘定②⑤を使い、期末未収入金や前期末前受金、期末未払金や前期末前払金の調整を行い、現金主義と発生主義の折衷を図っています。（番号は下図に対応）

### ●資金収支計算書の構造図



## 資金収支計算書（概要）

（単位 千円）

科目	予算	決算	差異
<b>収入の部</b>			
①学生生徒等納付金収入	2,726,716	2,730,253	-3,537
②手数料収入	78,526	67,533	10,993
③寄付金収入	10,283	7,953	2,330
④補助金収入	804,628	795,428	9,200
⑤資産売却収入	100,000	100,000	0
⑥付随事業・収益事業収入	35,688	44,483	-8,795
⑦受取利息・配当金収入	7,553	4,420	3,133
⑧雑収入	193,912	215,541	-21,629
⑨借入金等収入	0	0	0
⑩前受金収入	540,226	507,401	32,825
⑪その他の収入	738,661	739,556	-895
⑫資金収入調整勘定	-681,815	-664,151	-17,664
⑬前年度繰越支払資金	1,818,898	1,818,898	-
⑭収入の部合計	6,373,277	6,367,314	5,962
<b>支出の部</b>			
①人件費支出	2,404,151	2,374,704	29,447
②教育研究経費支出	877,958	786,174	91,784
③管理経費支出	341,207	300,658	40,549
④借入金等利息支出	636	629	7
⑤借入金等返済支出	51,220	51,220	0
⑥施設関係支出	259,080	253,944	5,136
⑦設備関係支出	135,409	103,941	31,468
⑧資産運用支出	547,112	535,308	11,804
⑨その他の支出	160,028	151,134	8,894
【予備費】	(0)	-	-
	25,000	-	25,000
⑩資金支出調整勘定	-74,731	-85,198	10,467
⑪次年度繰越支払資金	1,646,207	1,894,800	-248,593
⑫支出の部合計	6,373,277	6,367,314	5,962

### ＜収入の部概要＞

- ①学生生徒納付金収入：授業料収入、入学金収入や教育充実費収入等を計上し、学生・生徒・園児の在籍者数とほぼ比例関係にあります。
- ②手数料収入：入学・入園に係る検定料収入等を計上し、学生・生徒・園児の志願者数とほぼ比例関係にあります。
- ③寄付金収入：学園に対し、教育後援会や卒業生、一般の方から寄付された現金を計上しています。
- ④補助金収入：国、県等からの経常費補助金や、高等学校、幼稚園への授業料軽減補助金等を計上しています。
- ⑤資産売却収入：保有資産の売却による収入で、有価証券の売却収入等を計上しています。
- ⑥付随事業・収益事業収入：寮費や受託研究等の収入となります。
- ⑦受取利息・配当金収入：預金、貸付金等の利息、株式の配当金等を計上しています。
- ⑧雑収入：退職金支出に対する、退職金財団からの交付金等を計上しています。
- ⑨借入金等収入：資金調達のため、金融機関等から借入した収入を計上しています。
- ⑩前受金収入：決算年度中に収納した次年度分の学費等を計上しています。
- ⑪その他の収入：前期末未収入金収入、預り金受入収入等を計上しています。
- ⑫資金収入調整勘定：各収入科目に計上した金額のうち、期末未収入金、前期末前受金分を減額して計上しています。
- ⑬前年度繰越支払資金：前年度から繰り越した現預金（支払資金）を計上しています。
- ⑭収入の部合計は、①～⑬までの合計金額であり、支出の部合計⑫と同額となります。

《支出の部概要》

- ①人件費支出：専任教職員をはじめ、非常勤講師、臨時職員、学生アルバイトへの給与、役員報酬等を計上しています。
- ②教育研究経費支出、③管理経費支出：教育研究や管理運営に必要な消耗品費、光熱水費、旅費、通信費など各種の経費が含まれています。
- ④借入金等利息支出：借入金等の利息の支払を計上しています。
- ⑤借入金等返済支出：上記の借入金の返済額に加え、高等学校授業料補助金等に対する金額を計上しています。
- ⑥施設関係支出：土地、建物、構築物の取得等に係る経費を計上しています。
- ⑦設備関係支出：機器備品、図書等の取得経費とリース契約で導入した大規模設備のリース経費を計上しています。
- ⑧資産運用支出：資産運用用の有価証券購入費を計上しています。
- ⑨その他の支出：前期末未払金や預り金の支払支出等を計上しています。
- ⑩資金支出調整勘定：各支出科目に計上した金額のうち、前期末前払金、期末未払金分を減額調整し計上しています。
- ⑪次年度繰越支払資金：次年度に繰り越した現金預金（支払資金）を計上しています。
- ⑫支出の部合計は、①～⑫までの合計であり、収入の部合計⑭と同額となります。

平成30年度の決算では、前述のとおり次年度繰越支払資金が7,590万2千円増加し、18億9,480万円となりました。

【活動区分資金収支計算書】

この計算書は、資金収支計算書の決算額では学校法人本来の教育研究活動での収支がどうなっているのかわからないため、「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの区分に分類し、各活動の資金の流れを明らかにするためのものです。企業会計のキャッシュフロー計算書に相当します。

また、資金収支計算書にある、調整勘定（未収入金、前受金、未払金、前払金の調整）は、活動区分資金収支計算書でも維持され、それぞれの活動毎に区分して表示しており、収支の最終数値は資金収支計算書も活動区分資金収支計算書も一致することになります。

《教育活動による資金収支概要》

本業である教育活動の収支を表します。

《施設整備等活動による資金収支概要》

施設設備拡充等のための寄付金・補助金及び施設設備の取得・売却等の収支を表します。

《その他の活動による資金収支概要》

財務活動（借入金の借入・返済や有価証券の購入・売却等）の他、収益事業に係る活動、預け金の受け払い等の経過的な活動、過年度修正に係る収支を表します。

●活動区分資金収支計算書の構造図

	収入	支出	差引	調整勘定	収支差額
教育活動による資金収支	①	②	③(+)	④(-)	⑤(+)
施設整備等活動による資金収支	⑥	⑦	⑧(-)	⑨(-)	⑩(-)
小計⑦				⑨(-)	⑤+⑩
その他の活動による資金収支	⑪	⑫	⑬(-)	⑭(+)	⑮(-)
支払資金の増減額①					⑦+⑮
前年度繰越支払資金					⑦
翌年度繰越支払資金					①+⑦

活動区分資金収支計算書（概要）

（単位：千円）

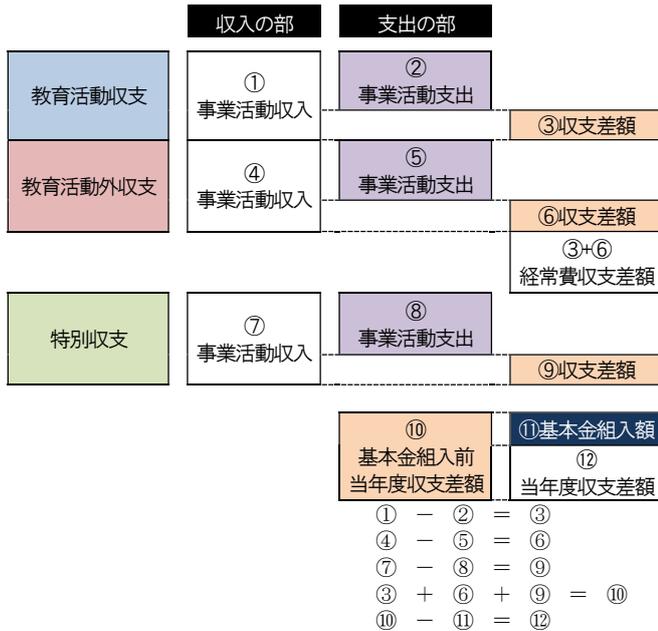
	科目	金額
教育活動による資金収支	収入①	
	学生生徒等納付金収入	2,730,253
	手数料収入	67,533
	特別寄付金収入	4,108
	一般寄付金収入	10
	経常費等補助金収入	785,450
	付随事業収入	44,483
	雑収入	145,755
	教育活動資金収入計	3,777,592
	支出②	
人件費支出	2,374,704	
教育研究経費支出	786,174	
管理経費支出	300,497	
教育活動資金支出計	3,461,375	
差引③		316,217
調整勘定等④		-26,651
教育活動資金収支差額⑤		289,566
施設整備等活動による資金収支	収入⑥	
	施設設備寄付金収入	3,835
	施設設備補助金収入	9,977
	雑収入	69,562
	施設整備等活動資金収入計	83,375
	支出⑦	
	施設関係支出	253,944
	設備関係支出	103,941
	設備整備引当特定預金への繰入支出	20,002
	施設整備等活動資金支出計	377,888
差引⑧		-294,513
調整勘定等⑨		23,925
施設整備等活動資金収支差額⑩		-270,588
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)⑦		18,977
その他の活動による資金収支	収入⑪	
	有価証券売却収入	100,000
	奨学貸付特定資産取崩収入	1,688
	退職給与引当特定資産取崩収入	155,046
	施設改修引当特定資産取崩収入	328,891
	貸付金回収収入	1,753
	預り金受入収入	83,428
	仮払金回収収入	1,077
	保証金回収収入	200
	預け金収入	16,946
	小計	689,029
	受取利息・配当金収入	4,420
	過年度修正収入	223
	その他の活動資金収入計	693,672
	支出⑫	
	借入金等返済支出	51,220
	有価証券購入支出	193,392
	奨学貸付金特定資産繰入支出	1,773
	退職給与引当特定資産への繰入支出	150,133
	施設改修引当特定資産への繰入支出	170,007
貸付金支払支出	1,688	
預り金支払支出	83,620	
仮払金支払支出	1,101	
預け金支払支出	4,232	
小計	657,167	
借入金等利息支出	628	
過年度修正支出	161	
その他の活動資金支出計	657,956	
差引⑬		35,716
調整勘定等⑭		21,208
その他の活動資金収支差額⑮		56,924
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)①		75,902
前年度繰越支払資金⑦		1,818,898
翌年度繰越支払資金②		1,894,800

平成30年度決算では、教育活動による資金収支差額はプラス、施設整備等活動による資金収支差額は志段味グラウンド建設工事等によりマイナス、その他の活動による資金収支差額はプラスとなっています。

### 【事業活動収支計算書】

この計算書は、「教育活動収支」、「教育活動外収支」、「特別収支」の3つの区分に分類し、当年度の経営状況を表すものです。収入・支出のそれぞれの科目は、資金収支計算書とはほぼ同様ですが、収入では、負債を伴う収入、支出では、資産の取得に関する支出は計上されません。また、永続的に保持すべき資産の増加額については、基本金組入額として控除しています。

#### ●事業活動収支計算書の構造図



#### 《教育活動収支概要》

教育活動に係る収支のことで、経常的な収支のうち、教育活動外収支以外の収支を表します。

③寄付金：資金収支計算書の寄付金のうち経常費に関わる寄付金と経常費に関わる現物寄付を計上しています。施設に関わる寄付金及び現物寄付は特別収支のその他の特別収入に計上されます。

⑧人件費支出：資金収支計算書の実際の人件費支出以外に、将来的に必要となる退職金支給額の増減を考慮した退職給与引当金繰入額等を加えています。

⑨教育研究経費、⑩管理経費：資金収支計算書の内容に加え、減価償却費等を計上しています。

⑪徴収不能額等：徴収不能となった金額を計上しています。

#### 《教育活動外収支概要》

資金調達及び資金運用に係る活動に係る収支を表します。

②その他の教育活動外収入：①以外の収入

⑤その他の教育活動外支出：④以外の支出

#### 《特別収支概要》

臨時的な事業活動に係る収支のことで、教育活動収支及び教育活動外収支以外のものを表します。

①資産売却差額：不動産や有価証券等を売却し、その売却収入が帳簿価額よりも上回っている場合にその差額を計上しています。

②その他の特別収入：施設設備の拡充等のための寄付金（現物寄付を含む）・補助金や過年度修正額（前年度以前に計上した収入又は支出の修正額で当年度の収入となるもの）を計上しています。

④資産処分差額：不動産や有価証券等を売却し、その売却収入が帳簿価額よりも下回っている場合にその差額を計上しています。また、建物・構築物等の取り壊しや機器備品等を除却処分した場合、処分時点の帳簿残高を処分差額として計上しています。

#### 事業活動収支計算書(概要)

(単位：千円)

	科目	予算	決算	差異	
教育活動収支	収入の部	①学生生徒等納付金	2,726,716	2,730,253	-3,537
		②手数料	78,526	67,533	10,993
		③寄付金	10,283	5,168	5,115
		④経常費等補助金	789,561	785,450	4,111
		⑤付随事業収入	35,688	44,483	-8,795
		⑥雑収入	193,689	216,979	-23,290
		⑦教育活動収入計	3,834,463	3,849,865	-15,402
	支出の部	⑧人件費	2,393,478	2,373,369	20,109
		⑨教育研究経費	1,126,150	1,039,054	87,096
		⑩管理経費	353,698	313,932	39,766
		⑪徴収不能額等	1,691	1691	0
		⑫教育活動支出計	3,875,017	3,728,047	146,970
	⑬教育活動収支差額		-40,554	121,818	-162,372
教育活動外収支	収入の部	①受取利息・配当金	7,553	4,420	3,133
		②その他の教育活動外収入	0	0	0
		③教育活動外収入計	7,553	4,420	3,133
	支出の部	④借入金等利息	636	629	7
		⑤その他の教育活動外支出	0	0	0
		⑥教育活動外支出計	636	629	7
		⑦教育活動外収支差額	6,917	3,792	3,125
経常収支差額		-33,637	125,610	-159,247	
特別収支	収入の部	①資産売却差額	0	0	0
		②その他の特別収入	33,283	19,414	13,869
		③特別収入計	33,283	19,414	13,869
	支出の部	④資産処分差額	27,218	26,121	1,097
		⑤その他の特別支出	162	161	1
		⑥特別支出計	27,380	26,282	1,098
		⑦特別収支差額	5,903	-6,868	12,772
〔予備費〕		(1,691)		23,309	
①基本金組入前当年度収支差額		-51,043	118,741	-169,784	
②基本金組入額合計		-278,229	-276,386	-1,843	
③当年度収支差額		-329,272	-157,645	-171,627	
④前年度繰越収支差額		-4,060,977	-4,060,977	0	
⑤基本金取崩額		69,309	100,046	-30,737	
⑥翌年度繰越収支差額		-4,320,940	-4,118,575	-202,365	

(参考)

⑦事業活動収入計	3,875,299	3,873,699	1,600
⑧事業活動支出計	3,926,342	3,754,958	171,385

⑤その他の特別支出：災害損失、退職給与引当金特別繰入額、過年度修正額（前年度以前に計上した収入又は支出の修正額で当年度の支出となるもの）を計上しています。

#### 《その他》

①基本金組入前当年度収支差額：当該会計年度の「事業活動収入」と「事業活動支出」の差額です。

②基本金組入額合計：必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、当年度組入れた額です。

③当年度収支差額：「基本金組入前当年度収支差額」から「基本金組入額合計」を控除した額です。

④前年度繰越収支差額：前会計年度までの収支差額の繰越額です。

⑤基本金取崩額：基本金の取崩しの対象となる金額が組入れの対象となる金額を超えた場合の差額です。

⑥翌年度繰越収支差額：前年度繰越収支差額と当年度収支差額を加減し、翌年度に繰り越される収支差額です。

⑦事業活動収入計：各収支の収入の計です。

⑧事業活動支出計：各収支の支出の計です。

平成30年度決算では、学園全体での事業活動収入計は38億7,369万9千円、事業活動支出計は、37億5,495万8千円、基本金組入前当年度収支差額は1億1,874万1千円となり、基本金組入額2億7,638万6千円を差し引いた当年度収支差額は1億5,764万5千円の支出超過となっています。そして、基本金を1億4万6千円取り崩した結果、翌年度繰越収支差額はマイナス41億1,857万5千円となりました。

#### 【貸借対照表】

この表は、期末における学園の財政状況（資産、負債、基本金等）を示したものです。

#### ●貸借対照表の構造図



$$① - ② = ③$$

図は、①資産額 > ②負債 + ④基本金となり、⑤繰越収支差額が収入超過となっていますが、本学は、① < ② + ④となり繰越収支差額が支出超過となっています。

#### 《純資産の部概要》

①基本金：学校法人が教育研究の維持・充実に必要な資産（校地・校舎・機器備品等）を永続的に保持するための金額です。学校会計では当該年度に事業活動収入のうちから基本金へ組み入れる仕組みになっています。

②繰越収支差額：各会計年度の「事業活動収入」から「事業活動支出」を差し引いた額から、さらに当該年度の「基本金組入額」を控除した収支差額の累計額です。各年度の収支差額は、事業活動収支計算書にて計算・表示されますが、貸借対照表においては、その累積額が表示されることとなります。

平成30年度末における学園全体での資産の部合計は115億8,529万9千円となり、前年度に比べ5,858万円の増加となっています。負債の部合計は17億2,459万4千円であり前年度に比べ6,016万2千円の減少となっています。

#### 貸借対照表（概要）

（単位 千円）

科目	本年度末	前年度末	増 減
資産の部			
固定資産	9,530,230	9,508,029	22,201
①有形固定資産	7,553,019	7,481,862	71,157
②特定資産	1,489,392	1,633,101	-143,709
③その他の固定資産	487,819	393,066	94,753
④流動資産	2,055,069	2,018,690	36,379
資産の部合計	11,585,299	11,526,719	58,580
負債の部			
①固定負債	1,032,603	1,057,156	-24,553
②流動負債	691,991	727,600	-35,609
負債の部合計	1,724,594	1,784,756	-60,162
純資産の部			
①基本金	13,979,280	13,802,940	176,340
②繰越収支差額	-4,118,575	-4,060,977	-57,598
純資産の部合計	9,860,705	9,471,963	118,741
負債の部及び純資産の部合計	11,585,299	11,526,719	58,580

#### 《資産の部概要》

①固定資産：土地、建物、機器備品、図書等の有形固定資産です。

②特定資産：退職金の支払や固定資産を取得するために保有する資産です。

③その他の固定資産：貸借対照表日（当該年度末）後1年を超える長期で保有する有価証券や翌々年度以降に回収される貸付金等です。

④流動資産：現金・銀行の各種預金・郵便貯金等や短期（1年以内）で運用する有価証券、翌年度の費用となる前払金、翌年度の収入となる未収入金などです。

#### 《負債の部概要》

①固定負債：返済期日が貸借対照表日（当該年度末）後1年を超えて到来する長期借入金や長期未払金、将来において負担すべき退職金を一定の基準で算出した額である退職給与引当金などです。

②流動負債：返済期日が1年以内に到来する短期借入金や未払金です。これ以外では、前受金や預り金も流動負債として計上されます。

## 平成30年度決算 資金収支計算書(経理単位別内訳表)

&lt;収入の部&gt;

(単位 千円)

区 分	法 人	大 学	短 大	高等学校	幼稚園	合 計
学生生徒等納付金収入	0	1,597,251	370,242	662,236	100,525	2,730,253
手数料収入	0	26,979	6,714	33,235	605	67,533
寄付金収入	0	3,326	184	4,443	0	7,953
補助金収入	0	129,568	36,167	565,822	63,869	795,428
国庫補助金収入	0	129,257	36,020	385	0	165,662
地方公共団体補助金収入	0	311	147	565,437	63,869	629,766
資産売却収入	100,000	0	0	0	0	100,000
付随事業・収益事業収入	0	34,289	2,090	0	8,104	44,483
受取利息・配当金収入	28	2,205	493	1,491	203	4,420
雑収入	355	59,135	8,031	146,973	1,047	215,541
借入金等収入	0	0	0	0	0	0
前受金収入	0	285,247	119,110	97,610	5,435	507,401
その他の収入	484,845	117,362	9,600	122,637	5,111	739,556
資金収入調整勘定	0	-329,640	-138,265	-191,145	-5,101	-664,151
計	585,228	1,925,722	414,366	1,443,302	179,798	4,548,416
前年度繰越支払資金						1,818,898
総合計						6,367,314

&lt;支出の部&gt;

区 分	法 人	大 学	短 大	高等学校	幼稚園	合 計
人件費支出	109,773	1,025,827	249,239	885,893	103,973	2,374,704
教員人件費支出	0	632,762	168,163	700,791	80,790	1,582,507
職員人件費支出	59,223	337,353	73,227	92,794	23,044	585,641
役員報酬支出	39,350	0	0	0	0	39,350
退職金支出	11,200	55,712	7,848	92,308	138	167,206
教育研究経費支出	0	426,085	74,104	262,996	22,989	786,174
管理経費支出	29,424	163,801	45,213	49,794	12,425	300,658
借入金利息支出	0	0	0	629	0	629
借入金等返済支出	0	0	0	51,220	0	51,220
施設関係支出	0	10,778	1,835	241,240	91	253,944
設備関係支出	12	54,896	7,546	40,629	857	103,941
資産運用支出	533,532	1,596	179	0	0	535,308
その他の支出	2,982	68,437	13,609	58,872	7,234	151,134
資金支出調整勘定	-2,172	-38,612	-5,087	-37,482	-1,844	-85,198
計	673,551	1,712,810	386,637	1,553,791	145,725	4,472,514
次年度繰越支払資金						1,894,800
総合計						6,367,314

注:各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部合致しない場合があります(以下同)

平成 30 年度決算 事業活動収支計算書(経理単位別内訳表)

(単位 千円)

		科目	法人	大学	短大	高校	幼稚園	総額
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	0	1,597,251	370,242	662,236	100,525	2,730,253
		手数料	0	26,979	6,714	33,235	605	67,533
		寄付金	0	4,190	327	651	0	5,168
		経常費補助金	0	123,021	34,929	563,631	63,869	785,450
		付随事業収入	0	34,289	2,090	0	8,104	44,483
		雑収入	355	60,093	8,511	146,973	1,047	216,979
		教育活動収入計	355	1,845,822	422,812	1,406,726	174,150	3,849,865
	事業活動支出の部	人件費	113,244	1,042,247	251,719	860,581	105,578	2,373,369
		教育研究経費	0	579,435	97,051	330,844	31,724	1,039,054
		管理経費	29,582	173,269	45,661	52,746	12,675	313,932
		徴収不能額等	0	1,158	533	0	0	1,691
		教育活動支出計	142,826	1,796,109	394,964	1,244,172	149,977	3,728,047
	教育活動収支差額		-142,471	49,713	27,848	162,554	24,174	121,818
	教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	29	2,205	493	1,491	203
その他の教育活動外収入			0	0	0	0	0	0
教育活動外収入計			29	2,205	493	1,491	203	4,420
支出		借入金等利息	0	0	0	629	0	629
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0	629	0	629
教育活動外収支差額		29	2,205	493	862	203	3,792	
経常収支差額		-142,442	51,918	28,342	163,416	24,377	125,610	
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	0	10,421	1,294	7,613	86	19,414
		特別収入計	0	10,421	1,294	7,613	86	19,414
	支出	資産処分差額	99	18,241	4,923	2,812	46	26,121
		その他の特別支出	0	72	0	89	0	161
		特別支出計	99	18,313	4,923	2,901	46	26,282
	特別収支差額		-99	-7,892	-3,629	4,712	40	-6,868
基本金組入前当年度収支差額		-142,542	44,026	24,713	168,128	24,416	118,741	
基本金組入額合計		0	0	0	-275,814	-572	-276,386	
当年度収支差額		-142,542	44,026	24,713	-107,687	23,845	-157,645	
前年度繰越収支差額							-4,060,977	
基本金取崩額		551	70,015	29,480	0	0	100,046	
翌年度繰越収支差額							-4,118,575	

(参考)

事業活動収入計	383	1,858,448	424,599	1,415,829	174,439	3,873,699
事業活動支出計	142,925	1,814,421	399,887	1,247,702	150,023	3,754,958

法人全体の過去5年間の主な経費の推移について(消費収支計算書(H26)、事業活動収支計算書(H27-H30)より算出)

<収入の部>

(単位 千円)

区 分	H26	H27	H28	H29	H30
学生生徒等納付金	2,655,013	2,643,955	2,686,633	2,727,395	2,730,253
手数料	76,002	76,791	79,329	79,446	67,533
寄付金 ※1	9,456	21,258	54,059	39,249	10,546
経常費等補助金 ※2	729,997	744,913	761,348	810,079	789,285
資産運用収入 ※3	9,985	10,708	10,232	8,326	7,358
付随事業収入	18,482	22,513	27,393	43,337	44,483
雑収入 ※4	136,353	112,405	261,120	113,817	214,041

<支出の部>

区 分	H26	H27	H28	H29	H30
人件費	2,278,296	2,401,080	2,401,080	2,340,720	2,373,369
教育研究経費	886,014	892,431	892,431	919,392	1,039,054
管理経費	274,815	308,375	308,375	309,666	313,932

<参考>

帰属収入合計(H26)・事業活動収入計(H27以降)	3,635,289	3,633,084	3,880,114	3,825,901	3,873,699
消費支出の部合計(H26)・事業活動支出計(H27以降)	3,444,197	3,468,969	3,628,338	3,595,723	3,754,958

※1 平成27年度以降の寄付金は、特別収支の現物寄付を含む。

※2 平成27年度以降の経常費補助金は、特別収支の施設設備補助金を含む。

※3 平成27年度以降の資産運用収入は、雑収入の施設設備利用料を含む。

※4 平成27年度以降の雑収入は、雑収入の施設設備利用料を除く。